

# 設立趣旨書

## 1. 趣旨

1984年の「晴海をよくする会」発足以来17年の歳月を経て、2001年4月に中央区の晴海一丁目に「晴海アイランドトリトンスクエア」が誕生します。近隣地域の住民は、この地域が首都圏地域も視野に収めた新しい文化芸術活動の発信地となることをかねがね希望していました。

この晴海一丁目地区市街地再開発は、今後、晴海全島に広がる他地区の街作りをリードするフロントランナーとして「働く、ふれあう、暮らす」という新しい街作りを目的とした大規模再開発事業であり、トリトンスクエアとして新しく誕生する街は、職・遊・住が融合し、居住と業務・商業・文化が均衡したまちの形成が進められています。

当該地域の住民は、このトリトンスクエアを新しいライフスタイルと芸術の発信地とするにふさわしいエリアであると考え、この新しい街区に建設される音楽ホールの所有者（第一生命保険相互会社）や、その趣旨に賛同する人々に対して、近隣地域（月島、佃、勝どき）を巻き込んだ新しい街づくりと文化芸術活動の振興を行うための、首都圏地域も視野に入れた事業計画（社会教育の推進、まちづくりの推進、文化及び芸術の振興、子どもの健全育成）を策定して要請したところ、賛同の意思表示を受けました。

当特定非営利活動法人を設立することによって、ホールの所有者以外にも当特定非営利活動法人の目的に賛同する支援者をさらに広く集め、トリトンスクエアを、地域活動を視野に入れた芸術活動のモデルとして全国に発信し、全国各地のホールと提携することを計画しており、2001年4月の晴海一丁目再開発街区のグランドオープンと11月の音楽ホールオープンに合わせ、活動を開始する予定で準備を進めています。

## 2. 申請に至るまでの経過

- 1984年(昭59) 「晴海をよくする会」発足
- 1986年(昭61) 「晴海アイランド計画」発表
- 1987年(昭62) 中央区「晴海地区まちづくり協議会」発足
- 1993年(平5) 「晴海一丁目地区市街地再開発組合」設立
- 1997年(平9) 住宅棟の一部竣工
- 2000年12月 新しい街区に建設される音楽ホールの所有者からホールを使った芸術振興活動を行う事についての賛同を得た。

平成12年12月19日

特定非営利活動法人 トリトン・アーツ・ネットワーク

設立代表者 住所

氏名

加 茂 文 治 